

定時社員総会議事録

1. 開催日時 令和4年6月12日 11時45分
1. 開催場所 ウィンクあいち 大ホール
1. 総社員数 650人
1. 総社員の議決権数 650個
1. 出席した社員数 268名
(うち委任状出席の社員数 218名)
1. この社員の議決権数 268個
(うち委任状出席の社員の議決権 218個)
1. 出席した理事、代表理事、監事

代表理事	中橋聖一
理事	田中克典
理事	村瀬文康
理事	大岡治恵
理事	犬飼晃見
理事	櫻井隆晃
理事	佐藤堯俊
理事	佐藤裕紀
理事	杉浦哲平
理事	鈴木勝
理事	東俣淳子
理事	濱嶋祐一
理事	村上真知子
理事	山本裕泰
監事	甘利秋月
監事	志村栄二

総会の審議に先立ち、辰巳寛を議長に、西脇克浩を副議長に選任した。
また、議事録署名者として、伊藤梓及び萩野未沙の2名を選出した。
議長の辰巳寛は、開会する旨を宣し、議案の審議に入った。

第1号議案 令和3年度事業報告に関する件

議長は、令和3年度事業報告を求めた。担当理事山本裕泰、田中克典、村瀬文康、東俣淳子、中橋聖一、鈴木勝、村上真知子の順に令和3年度事業報告を詳細に行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

第2号議案 令和3年度収支決算報告に関する件

理事大岡治恵は令和3年度の貸借対照表、正味財産増減計算書、事業費及び管理費内訳書等の内容を詳細に説明した。また、監事より甘利秋月、志村栄二は計算書類が適法に作成されている旨報告を行った。

議長は、議案の賛否を議場に諮ったところ、賛成多数で承認可決した。

報告事項1 令和4年度事業案に関する件

担当理事より山本裕泰、田中克典、村瀬文康、東俣淳子、中橋聖一、鈴木勝、村上真知子の順に令和4年度事業計画案を詳細に説明し、報告した。

学術集会の運営について、WEB開催が増え、他県の学会にも参加しやすくなった。県士会として会員の参加を促すには魅力あるプログラムが必要と考える。また、再来年度以降、ハイブリッドでの開催を踏まえ、愛知県だけの学術集会を続けていくのか三県合同にて持ち回りで運営し、負担を減らすなど検討する必要があるのではないかとご意見があった。代表理事中橋聖一より、三県合同の開催についてはむしろ負担増になる可能性がある。それぞれに県士会の規模が違い、現時点では考えづらい面もあるが、他県県士会の意見を聴取していきたいと回答があった。

また、事務局について、長期間、日本福祉大学中央福祉専門学校が事務局になっているが、他へ事務局の機能を移行することは検討しているかとご意見があった。理事大岡治恵より、事務局機能を担いたい病院や学校から申し出があれば、検討したい旨の回答があった。

その他、言語聴覚士を希望する学生数が右肩下がりの現状があるが、県士会において積極的な啓発活動をより力を入れて行っていただきたいとご意見があった。代表理事中橋聖一より、他県の県士会からも聴取するところによると全国的な傾向であるようだ。言語聴覚士を志す学生が減少することは看過できない状況であり、愛知県は養成校が他県と比して多いこともあるので、今後、愛知県言語聴覚士会としても検討していきたいと回答があった。

報告事項2 令和4年度収支予算案に関する件

担当理事犬飼晃見は、令和4年度収支予算案を詳細に説明し、報告した。

報告事項3 令和5年度総会学術集会開催の件

担当理事山本裕泰は、令和5年度総会学術集会開催の件について詳細に説明し、報告した。

報告事項4 役員一覧の件

代表理事中橋聖一は、役員一覧の件について詳細に説明し、報告した。

以上をもって社員総会の議案全部の審議を終了したので、議長は12時45分に閉会を宣し散会した。

令和4年度6月12日

一般社団法人 愛知県言語聴覚士会



議 長

辰巳 寛



議事録署名者

萩野 未沙



議事録署名者

伊藤 侑

